



いま見たい

能登の文

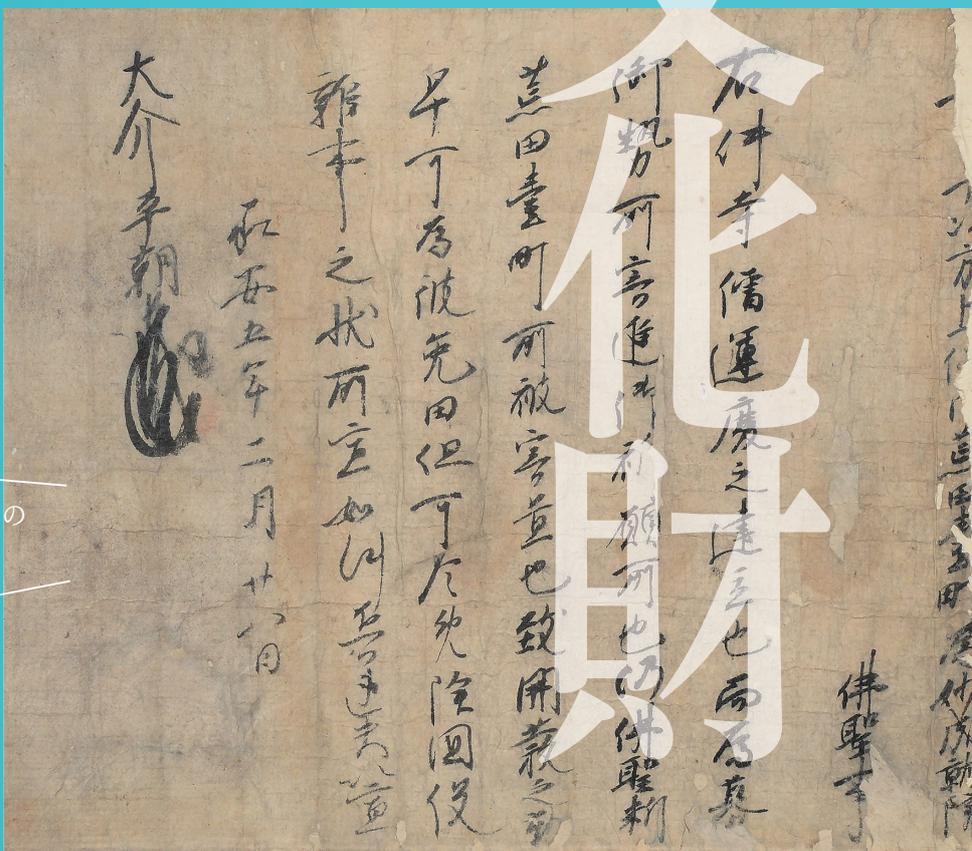
令和6年度テーマ展1

輪島・住吉神社

ゆかりの宝物

鼻高面 室町時代 住吉神社伝来
石川県立歴史博物館蔵

まるで天狗の
ようなお面!



令和6年度テーマ展2

県指定文化財

須須神社文書を読む

県内最古の
年紀!

石川県指定文化財
須須神社文書のうち 能登国司庁宣
承安5年(1175)2月28日 須須神社蔵

2025.1.4(土) - 2.16(日)

[開館時間] 9:00~17:00(展示室への入室は16:30まで)
[主催] 石川県立歴史博物館
[後援] 北國新聞社、NHK金沢放送局

会期中無休

常設展のチケットで
ご入場いただけます



いしかわ赤レンガミュージアム
石川県立歴史博物館
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

いま見たい 能登の文化財

令和6年度テーマ展 1

輪島・住吉神社 ゆかりの宝物

輪島市鳳至町の中央部に鎮座する住吉神社は、式内社である鳳至比古神社の後裔にあたる神社のひとつと伝えられ、鳳至郡の大宮として広く信仰されてきました。本展示では、当館のコレクションの中から住吉神社伝来の仮面や懸仏、仏像を紹介し、度重なる災禍をくぐり抜けて現在に伝わる貴重な宝物をご覧いただくとともに、中近世における住吉神社の様相の一端を探ります。

大黒天像 頭部
室町～江戸時代 住吉神社伝来
石川県立歴史博物館蔵



神社で
拝まれた
仏様



もとは巨大な
大黒天像!?

菩薩・天部懸仏のうち毘沙門天懸仏
江戸時代 住吉神社伝来
石川県立歴史博物館蔵

令和6年度テーマ展 2

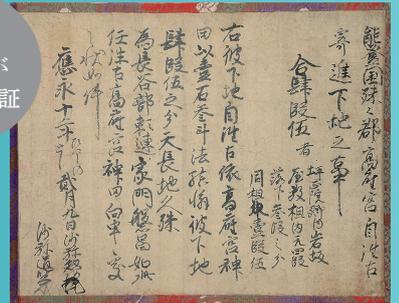
県指定文化財 須須神社文書を読む

能登半島の北東端、珠洲市三崎町にある須須神社は、奥能登屈指の古社として知られ、多数の文化財を所蔵しています。中でも石川県指定文化財である須須神社文書は、県内最古の年次を持つ承安5年(1175)2月28日の「能登国司庁宣」や、天正14年(1586)2月13日の「前田利家寄進状案」など、平安時代から江戸時代に至るまでの貴重な古文書を擁する文書群であり、本県の歴史を語るうえで必須の資料となっています。

本展では須須神社文書とその関連資料を展示し、古文書の面白さと、須須神社が歩んできた悠久の歴史をご紹介します。

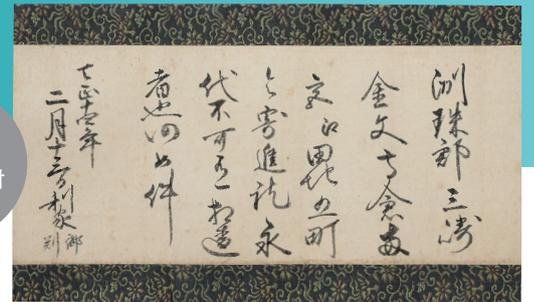
長家の
ご先祖が
土地を保証

石川県指定文化財
須須神社文書のうち
沙弥窓阿・道監連署書下状
応永10年(1403)2月9日



石川県指定文化財
須須神社文書のうち前田利家寄進状案
天正14年(1586)2月13日

前田利家
からの寄附



関連イベント

学芸員による展示解説 申込不要/観覧料が必要です

当館学芸員が、展示室で展示のみどころや作品の解説を行います。

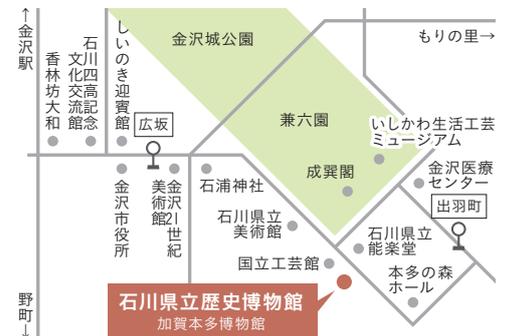
日時 2025年1月8日(水) 10:30～11:30、1月11日(土) 13:30～14:30
(前半30分はテーマ展1、後半30分はテーマ展2の解説を行います。)

講師 当館学芸員

会場 特別展示室・企画展示室

会場へのアクセス

- 金沢駅兼六園口(東口)から
3・7番のりば「広坂・21世紀美術館」下車、徒歩約8分
6番のりば「出羽町」下車、徒歩約5分
- 金沢駅からタクシーで約15分
- 金沢西IC・森本ICから車で約20分(無料駐車場45台)



一般:300(240)円 大学生・専門学校生:240(190)円 高校生以下:無料

観覧料

※()は20名以上の団体料金/65歳以上の方は団体料金
※障害者手帳または「マイリロID」ご提示の方および付添1名は無料
※上記の料金で常設展もあわせてご覧いただけます



いしかわ赤レンガミュージアム
石川県立歴史博物館
ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY



公式ホームページ



公式X(旧Twitter)

〒920-0963 石川県金沢市出羽町3-1 TEL 076-262-3236 FAX 076-262-1836